

様式第4のニ（第4条，第5条関係）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		病院(ボイラー用の燃料を貯蔵する)					
タンク構造専用	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート		床	コンクリート	
		その他の壁	鉄筋コンクリート		出入口	特定防火設備 (しきい高さ20cm)	
	屋	根	鉄板		その他	—	
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数		設置階		建築面積	m <sup>2</sup>
		建築物の構造概要					
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型			常圧・加圧 ( kPa)		
	寸法	内径 2100mm 高さ 3000mm		容量	内容積 10.4 kl 申請容量 9.5 kl		
	材質、板厚	SS400 底板 6mm、側板 6mm、屋根板 4mm					
	通気管	種別	数		内径又は作動圧		
		無弁通気管		1		50 mm kPa	
	安全装置	種別	数		作動圧		
—		—		— kPa			
液量表示装置	フロート式液面計			引火防止装置	有・無		
注入口の位置	タンク室の北側外壁			注入口付近の接地電極	有・無		
ポンプ設備の概要	電動ポンプ2基 (安全増防爆)						
採光、照明設備	電灯2灯 (安全増防爆)			換気、排出の設備	電動ファン1基		
配管	SGP, 弁は鋳鋼						
消火設備	第4種粉末消火器1本 第5種粉末消火器2本			警報設備	加入電話		
工事請負者住所氏名	東京都〇〇区〇〇町〇-〇-〇 〇〇製作所 所長〇〇 〇〇					電話 〇〇-〇〇〇〇	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。